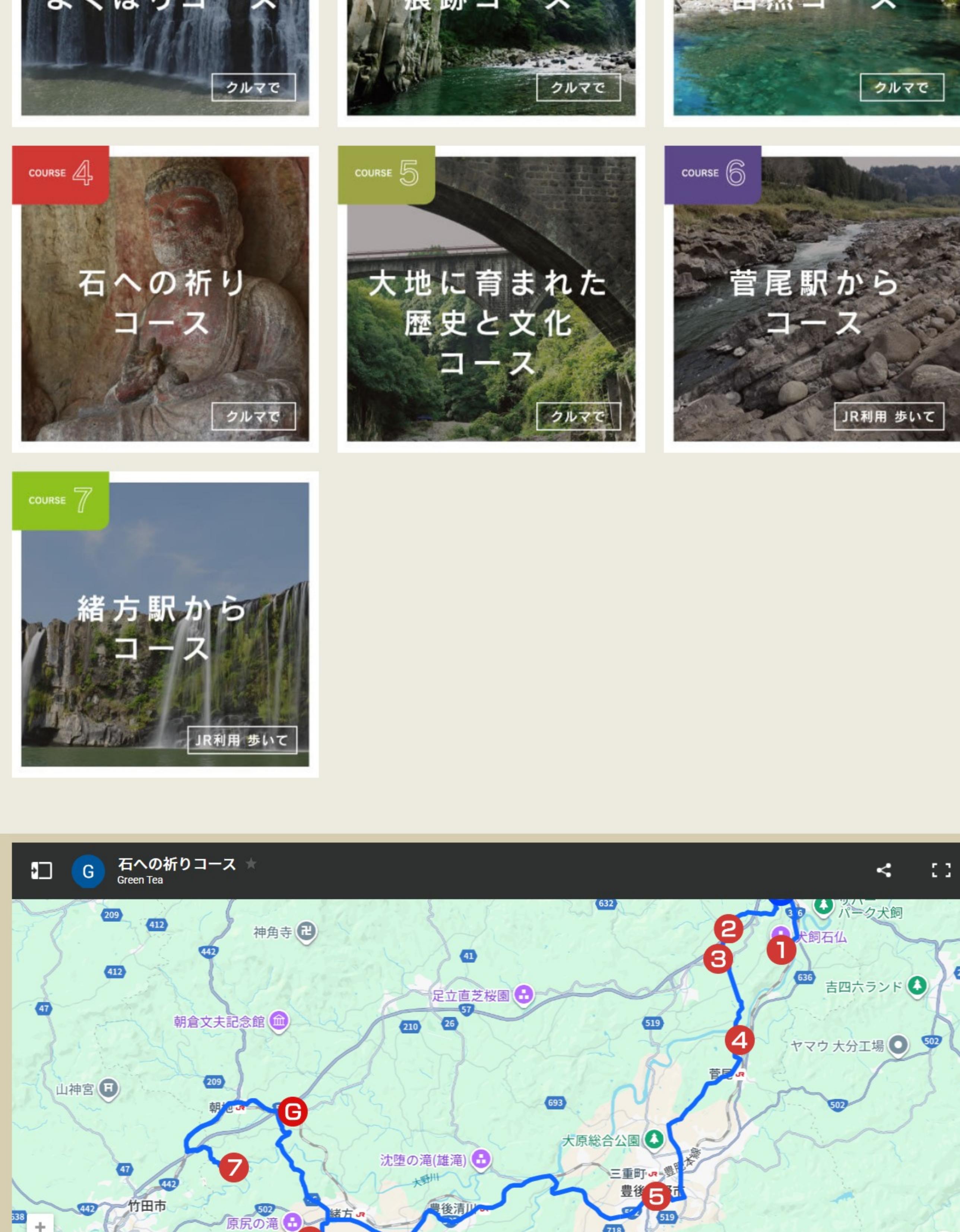


破局的な巨大火碎流から9万年を経て、彩り豊かに蘇った大地の軌跡。

## 周遊モデルコース紹介



クルマで

### 石への祈りコース

自然の崖に彫られた磨崖仏や巨大文字を見て回る、少しマニアックなコースです。

それぞれの磨崖仏の特長を見比べることができます。

犬飼IC

\*時間は駐車場（または駐車スペース）間の一般的な所要時間です。見学時間等は含まれていません。

いぬかいせきぶつ  
犬飼石仏

歌人も訪れた温かな不動明王

像の形式から鎌倉時代に作られたと推定されています。不動明王にありながら温かな顔つきが印象的です。歌人の与謝野晶子がこの地を訪れ、詠んだ短歌の歌碑があります。

しばきたくまのしゃ  
柴北熊野社

神聖な巨大文字

社殿の裏の岩壁は約9万年前の阿蘇火碎流の溶結凝灰岩で、大きく「熊野宮」の文字が彫られています。

ふこうじまがいぶつ  
普光寺磨崖仏

異様な顔つきの磨崖仏

お面をつけたような一種異様な顔つきの磨崖仏は、岩の表面に麻などの纖維を混ぜた粘土を張り付けて作られたものです。

ふこうじまがいぶつ  
普光寺磨崖仏

あじさいに囲まれた日本最大級の磨崖仏

普光寺の境内に彫られた磨崖仏は、台座を含めた高さが約11mで、国東半島の熊野磨崖仏とともに日本最大級の磨崖仏です。

約10分

1

約15分

2

約10分

3

約10分

4

約15分

5

約25分

6

約20分

7

約10分

朝地IC

PDFで印刷